

西小は 大きな 家族

# Family

～校長のたわいもない独り言～

平成 31 年 3 月 4 日 (月) No.56

発行人

調子に乗ってアマゾンで本を買った後の請求が怖い！！の川崎先生

## ◇どうでもいいこと Part2 (本当にネタに困っているのではありません) ◇

物置をガサゴソしていたら、小学校のころの文集(赤いほっぺ)を見つけたので、手を休めてじっくり読んでしまった。

小学校 2 年生の頃の夢は「キックボクシングの選手になりたい」とあった。うん、まあこの頃テレビで流行っていたから、これはこれで微笑ましい。だけど高学年になると「会社員」とか「お金持ち」とか、妙に現実が加わってくる。あーやだやだ。でも中学校の文集には「公務員」とか書いていて、ちょー現実的。夢とか憧れとか、もっとファンタジーな香りがしてもいいような気がする。そうは言っても、現実逃避して「妖精になりたい」とか、危ない方向に憧れて「傭兵になりたい」でも困るけど……。

結局は無難な道を選んでしまう(しまった)自分がいる。て言うか、ほとんどの人は現実路線を進むのかもしれない。そしてその現実には足りないことや不満があるから、それを補うために SF の主人公に憧れたり、アニメがうらやましかったりするんだろうな。

たまーにアニメとか見ると、妙に「いいなあ～」と思ってしまう自分がいる。夏目友人帳のように“あやかし”と仲良くなれたらいいなあ～。イニシャル D のように運転できたらカッコいいかも～。でも進撃の巨人の世界には行きたくない(´\_`)

もしかすると藤田 T が仮面ライダーシリーズに夢中になるのは、なにか現実には足りないものがあるのかもしれない。どうしよう“校長のやさしさ”とかだったら。

## ◆へえ～！！っていうこと(ネタに困ってません。本当です。)◆

普段使う言葉の中にも、短く縮めている言葉がある。パソコンは“パーソナル・コンピュータ”だけど、それ以外にも、“えっ??”って言うのがあるのでちょっと紹介します。決してネタに困ってるわけではありません(くどい)。

①食パン・・・主食用パン ②ボールペン・・・ボール・ポイント・ペン ③切手・・・切符手形 ④演歌・・・演説歌 ⑤電車・・・電動機付き客車 ⑥軍手・・・軍用手袋 などなど。川崎的には、①と④が(@\_@)かな。

## ■3 月最初の雑感■

・コンコンと校長室の扉をノックする音が。“はい”と答えると、5 年生男子 1 人、3 年生男女 2 人が。“なんだろう?”とっていると、手には見覚えのある緑のジャンパーが。「ジャンパーが乾いたので持ってきました」。汚れたので保健室で洗濯してもらったものを、わざわざ 3 人で届けてくれた。学年も性別も違うけど、こんなことでも一緒に行動できる仲の良さ。こんな心地良さを感じながら、もう 1 年が過ぎようとしている。いつまでもここにいたいなあ～。

・2 月に入ってパソコン上での仕事がとて増えた。キーボードをパチパチ打っていると、長休みに給湯室から笑い声が聞こえてくる。飯野 t と沢登さんだ。彼女たちの笑い声は場を明るくする。笑い声に溢れる職場っていいね。あっ、今度は篠原 t と築野 t だ。女性の笑い声って遠くまで届くんだね。内緒だけど、実はいつもはダンディな河西 t も、意外と笑うとかわいい(^\_`)v。